

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語演習 I B(0259)	
科目基礎情報							
科目番号		0248		科目区分		一般 / 必修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		学修単位: 1	
開設学科		産業システム工学科機械システムデザインコース		対象学年		4	
開設期		後期		週時間数		1	
教科書/教材		Exploring SciTech English Kairyudo					
担当教員		横田 実世					
到達目標							
Students will familiarize themselves with basic Science and Technology (S&T)in English. They will learn English writing styles and terminologies. Ultimately, students will be able to present basic S&Tmaterials in English in the first half of the course.							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		Understand English writings and contexts well (80% of achievement); Able to provide good reading comprehension and presentations		Understand English writings and contexts fairly (60% of achievement); Able to provide adequate reading comprehension and presentations		Understand English writings and contexts poorly (50% of achievement); Fail to provide reading comprehension and presentations	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 DP6 地域志向 ○							
教育方法等							
概要		【開講学期】冬学期週2時間 Students will continue to familiarize themselves with basic Science and Technology (S&T) in English. They will read scientific materials in English, and learn to comprehend and discuss the materials in English. In addition, students will learn English writing styles and terminologies. Ultimately, students will be able to read and comprehend basic S&T materials more quickly and express their opinions more openly in English.					
授業の進め方・方法		Classes will be conducted primarily in English with a focus on the textbook. Additionally, students will read and discuss science and technology materials in English.					
注意点		Before classes: Read textbook out loud and write down the points of contents in English. During classes: Active participation is important. After classes: Review what you have learned and explore further.					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Introduction、Unit 4- Can Robots Be Good Companions?				
		2週	Unit 4- Can Robots Be Good Companions? / Q & A			Q & A, Basic skills for discussions	
		3週	Unit 4- Can Robots Be Good Companions? Understanding data / Q & A			How to read and summarize data in English (p.82-83)	
		4週	Unit 5: Laterality / Q & A			How to read and summarize paragraphs in English (p.82-83)	
		5週	Unit 5: Laterality			Q & A, Basic skills for Discussion (in English)	
		6週	Unit 5: Laterality, Additional reading / Q & A, Exercise			Basic skills for Discussion (in English)	
		7週	Scientific reading + discussion, Exam review			Basic skills for Discussion (in English)	
		8週	Final Exam				
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3		
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3		
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3		
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3		
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3		

				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
		英語運用能力向上のための学習		自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	3	

評価割合

	Examination	Homework	Discussion				合計
総合評価割合	70	10	20	0	0	0	100
基礎的能力	70	10	20	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0